

第16回中部医療情報技師会 研究会

『新型コロナウイルス時代の経営企画と医療情報技師』

～広く深いデータ戦略への入り口～

医療情報技師にはシステムロジカルなスキルのみならず、昨今は3C (Communication, Collaboration, Coordination) を活かしつつ、医療経営戦略に紐付けるデータ利活用やデータを可視化するなど、データサイエンティスト的かつアーティスティックなスキルも求められています。

今回、中部医療情報技師会として初の「医療経営」を取り上げ、医療経営戦略におけるデータマネジメントについて、素晴らしい講師陣をお招きし、データ利活用の視点と方法などをご講演いただきます。本研究会が新たなスキル強化につながることを期待しております。

皆さまのご参加を是非お待ちしております。

項目	内容
日時	2020年11月28日(土) 14:00開始 18:00終了
会場	感染症拡大防止のためウェビナー開催(Zoom)とさせていただきます。
定員	300名
対象	医療情報技師、医療情報技師を目指している方、医療情報技師に関連のある方
参加費	1,000円 ※事前申込制で参加費は事前にお支払いいただきます。また、<u>当日不参加の場合でも返金は致しかねますので、あらかじめご了承ください。</u>
申込方法	デジタルチケット販売サービス『 Passmarket 』よりお申し込みください。 申込締切：2020年11月26日(木) 17:00まで
主催	中部医療情報技師会
後援	日本医療情報学会中部支部会(予定)
ポイント	医療情報技師認定更新ポイント：申請中 医用画像情報専門技師認定更新：申請中 医療情報システム監査人補認定更新ポイント：申請中 上記単位の申請は、 ① チケット購入時に各資格の番号の申請があること ② 一定以上の視聴時間がzoomの接続ログより確認できること ③ 終了後のアンケートにて、研究会の途中で示される3つのキーワードのうち2つ以上が記載されていること の条件が満たされている場合に限りしますので予めご留意願います。 同日開催でセミナー時間が重複している複数イベント(Web開催イベント含む)をご受講の場合は、複数ポイントの加算はできません。 1イベントのみ登録対象となりますので、ご注意ください。
世話人	山田 篤人(名古屋大学医学部附属病院 メディカルITセンター)

プログラム

14 : 00～ 開会の挨拶（中部医療情報技師会 会長 山田篤人）

14 : 05～ 講演 1.

「DX時代の医療経営に求められる医療情報技師のあらたな戦略ロール」
～ 医療経営に資する医療情報の戦略的活用に向けて～

日々創発 代表・創発ファシリテーター
山口 雅和 様

15 : 10～ 講演 2.

「医療激変時代に知っておきたい医療政策と立ち向かうデータ活用」

有限責任監査法人トーマツ
星 剛史 様

16 : 15～ パネルディスカッション（現場でのノウハウ）

「新型コロナウイルス感染症への対応について」

社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院 櫃石 秀信 様

「あいち健康の森プラザで、新型コロナウイルス軽症患者及び
無症状患者の宿泊施設運用事例報告」

日本光電工業株式会社 佐藤 晃 様
愛知県立総合看護専門学校 愛知県看護研修センター 齋藤 和佐 様

「当院における経営分析と体制(仮題)」

春日井市民病院 医療情報センター 馬場 勇人 様

17 : 45～ 閉会の言葉（中部医療情報技師会 会長 山田篤人）

18 : 00 終了

※講演資料につきましては、研究会終了後（1～2週間）配布予定です。

参加者様宛にアンケートの依頼メールを送付し、アンケートにご協力いただきました方のみ、講演資料ダウンロードが行えます。アンケート回答後、最終ページに資料ダウンロードのリンクがございます。